



# ひよこくみだより

きらら保育園令和7年3月1日 発行

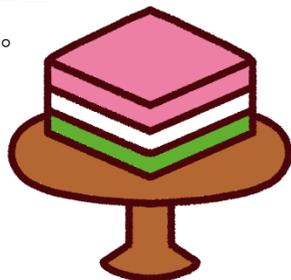


例年よりも雪が多く、まだまだ寒い日が続いていますが、段々と窓から差し込む陽射しも暖くなり、少しずつ春が近づいているようです。



先日まで過ごしていたお部屋への登降園の際には、色々ご協力頂きありがとうございました。いつもと違うお部屋に「戸惑いをみせるかな？泣いてしまうかな？」と心配していましたが、心配をよそに子どもたちはいつものお部屋と変わらずに元気な声と笑い声を響かせ、好きな遊びを楽しんでいました。好奇心も旺盛で「ここはどうなっているの？」と興味を示し探索をしていました。

子どもたちにも良い経験になったようです。



## 鬼が、来た〜!!

節分の日、自分で作ったお面を被り、パネルに貼った鬼に向かって「鬼はそと〜。福はうち〜。」と豆まきをしました。怖い顔の鬼だったけど、一生懸命ボールを投げて鬼退治をしました。最後の方に本物の鬼が登場！固まってしまう子ども、泣いてしまう子ども、色々な表情をみせ、節分の雰囲気味わった子どもたちです。



鬼が、きた 😬

## もうすぐ、お雛祭り

もうすぐ、ひなまつりですね。子どもたちは、ひなまつりの製作を楽しんでいます。顔のパーツを貼ったり、シールをペタペタしたりと真剣な表情で取り組んでいました。少しの手伝いのできるようになり、最後には「もっと、やりたい」とアピールする子どもたちでした。「やりたい」という気持ちを大切に、色々な経験ができるようにしていきたいと思います。



## 子どもの様子



子どもたちは、みんなで遊ぶのが大好き。楽しそうに遊んでいる姿を見つけると「何をしているの？」とのぞいてダンスを踊ったり、手遊びをしたり、みんなで同じ遊びを楽しんでいます。また言葉を話すことも増え、保育者に色々な事を伝えようとしてくれています。こんなことも出来るようになったのだと、毎日新しい発見があり、一人ひとりの子どもたちの成長を嬉しく思います。



きりん組のお姉ちゃんが遊んでくれたよ

あんよ、おすわりできるようになったよ



ひとりで食べて、満足、満足 😊



トントン、アンパンマン 🎵